



優れた、より良い福祉コミュニティをめざして

ふれあいネットワーク

# まほろば

## 社協広報

第65号



【写真】 下大池コミュニティセンター・ホール

## 防災訓練

8月31日(日)、山形村総合防災訓練が行われました。

下大池区では、8月に各地区に設置されましたAEDの講習会を行いました。日本赤十字社長野県支部より講師を派遣いただき、AEDのデモ機等を使って、救急救命の実践の訓練を行いました。

AEDが設置された各地区において、今後こうした講習が計画されています。

各地区の防災訓練の様子は1ページをご覧ください。

山形村総合防災訓練	1
AEDレンタル配備	2
子どもひろば	3
ボランティアバスパック	4
まほろばトピックス～よもやま話～	5
平成26年度普通会費納入結果	6
共同募金運動にご協力ください	7

## 防災訓練が行われました。

8月31日(日)、村内6地区において例年通り自主防災会による様々な訓練が実施されました。当日は各地区でAEDの講習、炊き出しや消火訓練が行われました。

訓練参加者には、日頃から災害に備えた意識が一層深められる学習の機会となりました。



上大池：非常食の試食



中大池：炊き出し訓練



下大池：日本赤十字社による救命講習



上竹田：炊き出し訓練



小坂：消火訓練



下竹田：AEDを使用した救命講習

# AEDレンタル配備

8月25日(月)、27日(水)の2日間に分け、山形村内6地区の集会所にAED（自動体外式除細動器）を設置しました。

AEDは耐用年数が限られているため、山形村社会福祉協議会は関係業者とレンタル契約をして配備を進めました。村内各地区の公会堂等に配備することで、緊急時の救護活動において、地域住民の皆さんにも活用していただきたいと思ひます。



## 赤十字の活動資金にご協力をいただきありがとうございました。

平成26年度日本赤十字社長野県支部山形村分区社資収納運動結果報告

地区名	社資額(①+②)	社費額(①)	寄付額(②)
上大池	141,500円	109,000円	32,500円
中大池	135,000円	125,000円	10,000円
小 坂	284,000円	205,000円	79,000円
下大池	150,000円	114,000円	36,000円
上竹田	311,500円	237,000円	74,500円
下竹田	335,000円	271,000円	64,000円
合計金額	1,357,000円	1,061,000円	296,000円

総合計金額 1,357,000円

日本赤十字社長野県支部へ全額を送金いたしました。

## 東日本大震災義援金

平成26年9月12日現在

日赤山形村分区送金額 **合計 10,116,139円**

山形村分区からの東日本大震災に対する義援金送金額が10,000,000円を超えました。

お寄せいただいた義援金は、全額が被災された方々のお手元に届けられ、手数料などを日本赤十字社がいただくことは一切ありません。

義援金の受付は、平成27年3月31日まで行なっております。皆さまからの温かいご支援に感謝申し上げますとともに、今後とも引き続きのご協力をよろしくお願ひいたします。



# 実習生からみた 子どもひろば

～みんな元気！～

実習生 松本大学 丸山 裕也



今年も8月4日から8日までの日程で「子どもひろば」が開催されました。私は実習生という立場ながら、今年で8年目になる「子どもひろば」の実行委員会に企画から参加させていただきました。



同実行委員会では4月から企画会議を重ね、委員のそれぞれの思いや考えを取り入れて、5日間の内容を、魅力あるスケジュールとして仕上げることができました。

一つは「夏祭りパーク」です。これは夏祭りの縁日の雰囲気味わってもらふことや、ボウリングや輪投げを自分で作る喜びや、それらを使い遊ぶ楽しさを感じて欲しいという思いから企画しました。

当日はストラックアウトやボウリング・輪投げを子どもたちが作り、それを使い遊ぶことができました。子どもたちに中には、「作った物が欲しい！持ち帰りたい！」という声もあり、大変嬉しく感じました。

もう一つは「スポーツ大会」です。これは思いっきり体を動かすことの楽しさを感じてもらいたいという思いから企画しました。また、「いこい」と「たてべ」の参加者が共同で企画することで異学年交流や、違う地区の子どもたちとの交流を目的としました。



この企画をきっかけに、新しい友だちができたこと、みんな真剣になって頑張る姿を見ることができたことが嬉しく思いました。

この5日間を振り返ると、子どもたちの笑顔をたくさん見ることができ、わたしの一番の思い出になりました。たくさんの笑顔をありがとうございました。

実習生 長野大学 塩原 陽菜



私が「子どもひろば」に参加して一番印象に残っているのは、子どもたちの笑顔です。子どもたちは、流しそうめんやドッチボールをやったり自然観察体験、夏祭りパークをしたりと、いろんな行事に参加しました。その中で、子どもたちのわくわくしている顔、嬉しそうな顔を見ることができてよかったです。子どもたちはほんとに元気で、いきいきとしていました。



私は、「子どもひろば」には、3日目から参加しました。そのためはじめは子どもたちと距離もありましたが、だんだんと打ち解けていくことができました。

大きなトラブルもなく終わることができてよかったです。

子どもたちが夏休みの間に様々な体験ができる「子どもひろば」は、素敵なものだと思います。子どもたちにとって新たな発見の場になったのではないのでしょうか。元気な子どもたちが多く、大変な面もありましたが、とてもやりがいを感じました。その場面に居られたことを嬉しく思います。今後是非、参加していきたいと思えます。子どもたちが笑顔になれる場をもっと作ってあげたいと思えました。

# 復興支援ボランティア バスパック

6月28日(土)・29日(日)

第6回復興支援ボランティアバスパックで、岩手県山田町と大槌町へ行ってきました。

今回は過去に参加された方々が中心となって企画し、「現地との繋がりを持ち続けたい」との意見をもとに発案されました。

山田町社会福祉協議会に、最近の活動の様子を伺うと、瓦礫の片づけなどの作業的な支援ではなく、「こころの繋がり」の支援ということで、サロン活動が多いと伺いました。

過去に参加された方々と相談し、1日目に山形村特産の長いもを使った「やまっちそば」の提供とハンドマッサージ、専門店提供でコーヒーのふるまいを計画しました。



当日は参加者が3班に分かれて、仮設住宅にある集会所に出向き、「やまっちそば」を一緒に作って食べたり、希望される方にはハンドマッサージを行いました。

また3カ所の仮設住宅をコーヒードリップ持参でコーヒー店の方と「やまっち」で巡回し、大いに盛り上がりました。100食近く用意してあった「やまっちそば」も完食。

現地の方々と一緒に歌をうたったり、踊りを教わったりして交流し、こちらが元気をいただきました。

2日目は以前バスパックで支援させていただいた場所を、山田町社会福祉協議会の方に案内していただきました。震災当初津波で家が流され基礎だけが残ってしまった一帯も、現在は更地になり、盛り土をするかどうかの問題があり、土地の再開発で新たな課題があることを知りました。

またボランティアの受け入れをしていた体育館は、現在社会体育の場として、学生が使用していました。現地の方々の話を伺うことができ、貴重な経験ができました。

バスパックの報告会で「山形村からできる支援」・「東北のことを忘れずに考える支援」等の課題が出ました。これからも地域の皆さんと考えていきたいと思います。



バスパックに参加した仲間たち





## 小規模多機能型居宅介護事業所 すばる

### ～ すばる夏祭り ～

8月21日(休)いちいの里すばるにて「すばる夏まつり」を開催しました。

すばるの利用者さんに加えて、地域のボランティアさんも参加していただきながら、交流会が行われました。

はじめに、Mウイングマジック同好会の皆さんから、マジックを披露していただきました。その後は館内を自由にまわり、わなげ、ボウリング等さまざまなゲームを行いました。わたあめ、ポップコーンもあり、皆さん大満足の様子でした。



普段は毎日作業を行いながら就労されている皆さんも、毎日元気に通ってこられる小規模の皆さんも、笑顔が多く見られました。2つの事業所は同じ建物でも別々の部屋で過ごしていますが、夏祭りを通して楽しく交流ができました。



いちいの里すばるを開所してから初めての大きな交流イベントでしたが、地域のボランティアさんに大勢参加していただいたおかげで大盛況となり、思い出に残る一日となりました。

今後もこのようなイベントを通して、地域の皆さんとも気軽に交流できる機会をつくりていきたいと思えます。また季節ごとにイベントの企画を行ってまいりますので、今後も皆さまのご参加をお待ちしております。



## 軽食・喫茶 ぽぽねっと



軽食・喫茶ぽぽねっとの企画イベントとして、6月より3回コースでアロマ講座を開催しました。村内・外より約10名の方に参加していただき、アロマについて学び、ルームスプレーや化粧水作りを行いました。

講座ではハーブティー・スイーツ付で、喫茶も楽しんでいただきました。

また、回を重ねる中で参加者の皆さんの交流の機会にもなり、地域のサロン活動の場にもなったようです。参加していただいた皆さんからは、第2弾の講座開催のリクエストの声も多く聞かれ、とても好評でした。

同軽食・喫茶では、5月から毎月第4木曜日にブックカフェも開催しております。

9月からはフラワーボトル講座も開催いたします。地域の皆さんにご利用いただき、集いの場にしていだければと思いますので、お気軽にご参加ください。



# 災害時相互支援協定

8月1日(金)に山形村社会福祉協議会と青木村社会福祉協議会(小県郡)で災害時相互支援協定を締結しました。

調印式は、両社会福祉協議会の会長に両村の村長が立会人として加わり、協定書が結ばれました。協定では、災害が起きた際に相互が支援活動ができる内容になっています。災害が起きた時だけではなく、平常時から情報交換や交流をして、一層有効な関係を築いていきたいと思っています。



## 平成26年度●山形村社会福祉協議会普通会費納入結果

平成26年度の山形村社会福祉協議会普通会費納入につきましては、本年度も大勢の会員の皆様からご協力をいただきました。ここに厚くお礼申し上げます。地域福祉活動推進のために有効に活用させていただきます。

**総額 2,968,500円(1,979件)** 平成26年9月12日現在

### ■山形村社会福祉協議会／普通会員会費(1口/1,500円)

(単位：円)

連絡班名	件数	金額	連絡班名	件数	金額	連絡班名	件数	金額	連絡班名	件数	金額	連絡班名	件数	金額
豆沢南	16	24,000	橋爪西	13	19,500	青葉台	7	10,500	下北沖A	30	45,000	北堀	19	28,500
豆沢北	17	25,500	橋爪東	52	78,000	本郷東	28	42,000	下北沖B	31	46,500	竹原	31	46,500
青木沢南	15	22,500	下大池下村	18	27,000	南原	1	1,500	上中原	28	42,000	原町	30	45,000
青木沢中	3	4,500	中央通	44	66,000	西原	-	-	中原町	37	55,500	北竹原	19	28,500
青木沢北	17	25,500	城ヶ沢	11	16,500	四ッ谷中	10	15,000	新町	27	40,500	竹田原	20	30,000
中耕地西	16	24,000	西沖	33	49,500	本郷北	10	15,000	小坂台	23	34,500	三夜塚	29	43,500
中耕地東	18	27,000	唐沢下	28	42,000	四ッ谷東	9	13,500	下中原	11	16,500	南竹原	24	36,000
久保	16	24,000	四ッ谷上	35	52,500	本郷西	18	27,000	第一	24	36,000	新星	6	9,000
堤南	38	57,000	四ッ谷下	38	57,000	山口	22	33,000	中嶋	19	28,500	若葉	10	15,000
堤北	37	55,500	原村上	26	39,000	大日	17	25,500	美の里ヶ丘	19	28,500	野尻東	8	12,000
淀の内	31	46,500	原村東	17	25,500	日向	27	40,500	唐沢上	17	25,500	野尻西	8	12,000
上手西	19	28,500	宮村	28	42,000	堂村上	13	19,500	神明	35	52,500	清水高原	4	6,000
上手東	17	25,500	殿村	32	48,000	堂村下	11	16,500	荒川	27	40,500	梨の木	20	30,000
野際	30	45,000	中耕地	29	43,500	清水	11	16,500	上手村	26	39,000	中竹原	13	19,500
中大池中村	36	54,000	上竹田中村	31	46,500	本殿上	20	30,000	西下	17	25,500			
中大池下村	28	42,000	御判形	42	63,000	本殿下	16	24,000	北村	18	27,000			
下村東	37	55,500	下本郷	48	72,000	東殿	14	21,000	南中	31	46,500			
野際東	12	18,000	新和	28	42,000	上北沖	17	25,500	北中	20	30,000			
仲町	28	42,000	四ッ谷西	6	9,000	中北沖	23	34,500	南堀	34	51,000			

# 平成26年度 赤い羽根・歳末助け合い 共同募金運動にご協力ください



——皆さまからの共同募金が地域福祉を支えます——

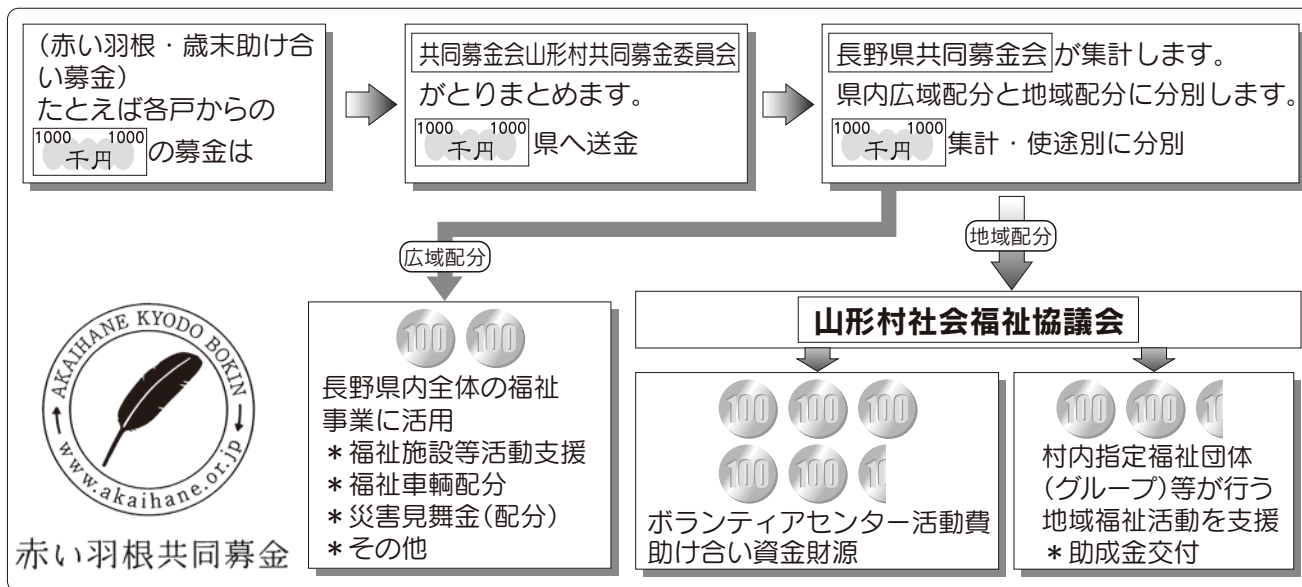
少子高齢社会の今日、地域で安心して生活していくためには、さまざまな福祉サービスが必要です。そのため地域福祉の推進を目的とする社会福祉協議会や民間の社会福祉団体や施設、またボランティア団体等によって、多彩な福祉活動が展開されています。

皆さんからの共同募金は、こうした活動の支援のため役立てられます。

平成26年度共同募金運動の実施期間（山形村共同募金委員会の場合）  
平成26年10月1日から10月31日まで（日曜日を除く）

- \* 山形村共同募金委員会の平成26年度目標額は、1,960,000円です。
- \* 各連絡班ごとに集金いただく「戸別募金」をはじめ、「学校募金」、「職域募金」、「村内公共施設募金(箱)」等により、皆さまの温かいご協力をお願いします。

- \* 「戸別募金」の例 戸別の募金として、1戸から1,000円の協力をいただいた場合の募金の流れ（イメージ）



長野県共同募金会 山形村共同募金委員会  
（事務局）山形村社会福祉協議会内 ☎97-2102）

まほろば（社協広報／第65号）平成26年9月26日発行

- 発行所 社会福祉法人 山形村社会福祉協議会（山形村保健福祉センターいちいの里内）  
〒390-1301 長野県東筑摩郡山形村4520番地の1 ☎0263 (97) 2102 FAX0263 (97) 2108  
ホームページアドレス <http://poponet-yamagata.or.jp/>
- 「まほろば」に載せきれなかった記事についてはホームページに掲載されていますので是非ご覧ください。

この印刷物は植物油インキおよび再生紙を使用しています。